

# 平成28年度 決算のあらまし

平成28年度の決算の概要並びに健全化判断比率・資金不足比率について、お知らせします。

## 《一般会計の収支決算について》

平成28年度一般会計の歳出決算額は、平成27年度と比較すると住宅除染が完了したことにより、総額88億9,448万円（△25.2%）となりました。

また、歳入においても、除染に伴う県支出金の大幅な減少等で、総額94億4,993万円（△25.0%）となりました。

「心あわせ希望に満ちた豊かで生きがいのある国見町」づくりと、東日本震災からの復旧・復興、さらには新たなまちづくりに向け、効率的かつ効果的な事業執行に努めた結果、翌年度に繰り越すべき財源1億6,665万1千円を除いた実質収支は、3億8,879万9千円の黒字となりました。

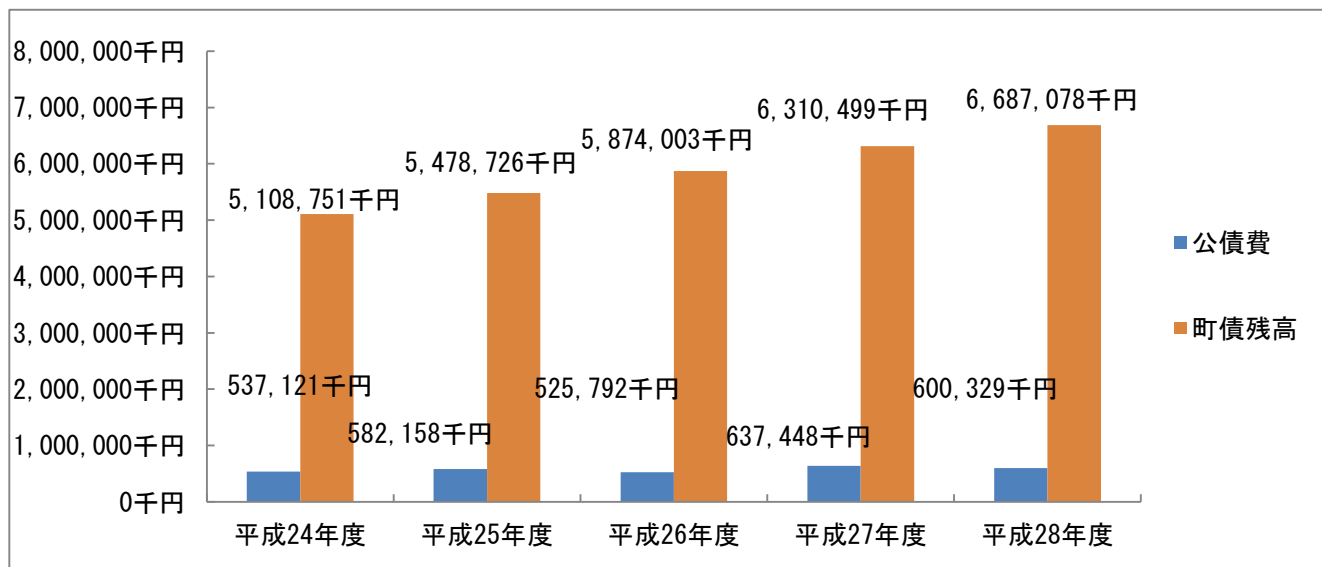
### ☆ 歳入総額：94億 4,993万円

自主財源 (21.7%) 20億 4,949万 7千円	内訳	町税	9億 4,370万 9千円	10.0%
		繰越金	7億 1,460万 6千円	7.6%
		諸収入	1億 2,070万 4千円	1.3%
		使用料及び手数料	1億 417万 0千円	1.1%
		繰入金	8,089万 2千円	0.9%
		寄附金	4,761万 0千円	0.5%
		分担金及び負担金、財産収入	3,780万 6千円	0.3%
依存財源 (78.3%) 74億 43万 3千円	内訳	県支出金	28億 4,156万 6千円	30.1%
		地方交付税	24億 2,539万 3千円	25.7%
		町債	9億 7,690万 8千円	10.3%
		国庫支出金	9億 2,954万 3千円	9.8%
		地方譲与税	5,715万 3千円	0.6%
		各種交付金（地方消費税、自動車取得税、地方特例、利子割、株式譲渡所得割、交通安全、配当割）	1億 6,987万 0千円	1.8%

### ☆ 歳出総額：88億 9,448万円

民生費	22億 2,767万 1千円	25.1%
災害復旧費	13億 5,521万 7千円	15.3%
土木費	12億 6,569万 8千円	14.2%
総務費	8億 8,137万 7千円	9.9%
衛生費	7億 6,457万 8千円	8.6%
教育費	6億 8,643万 3千円	7.7%
公債費	6億 6,094万 5千円	7.4%
農林水産業費	6億 1,567万 8千円	6.9%
消防費	2億 1,599万 0千円	2.4%
商工費	1億 2,326万 9千円	1.4%
議会費	7,716万 7千円	0.9%
労働費	2,045万 7千円	0.2%

## 《町債残高・公債費負担の推移》



## 《特別会計・水道事業会計等の収支決算》

会計区分		歳入	歳出
特別会計	大木戸財産区	16万 2千円	13万 9千円
	入山財産区	19万 3千円	17万 6千円
	公共下水道事業	2億 3,319万 8千円	2億 3,167万 6千円
	後期高齢者医療	1億 1,338万 2千円	1億 1,616万 1千円
	国民健康保険	13億 9,411万 8千円	13億 1,032万 0千円
	介護保険(保険事業勘定)	10億 7,072万 5千円	10億 4,436万 3千円
	土地開発事業	1,356万 2千円	1,251万 1千円
	渇水対策施設	966万 6千円	846万 0千円
	計	28億 3,500万 6千円	27億 2,041万 2千円
水道事業会計		収益的収入	収益的支出
		2億 6,503万 4千円	2億 2,149万 5千円
		資本的収入	資本的支出
		1億 5,551万 8千円	1億 9,772万 0千円

会計区分	歳入	歳出
石母田財産区一般会計	146万 8千円	41万 9千円

※石母田財産区が所有する山林を管理する会計で、他の財産区と違い独立しています。

会計区分	歳入	歳出
国見町桑折町有北山組合一般会計	43万 2千円	34万 5千円

※国見町桑折町有北山組合(一部事務組合)が宮城県白石市に所有する山林を管理する会計です。

## 《健全化判断比率・資金不足比率》

平成19年6月に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、「健全化判断比率」（①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率）及び公営企業等の「資金不足比率」の公表が義務付けられました。これらの指標は、今まで公表されなかった内容も指数化して財政状況の悪化を早い段階で見極め、財政破綻となる前に対応を行うためのものです。

今回の指数は、各会計等の28年度の決算に基づいて算定した数値です。なお、法律に基づき、事前に監査委員の審査を受けるとともに議会にも報告しています。

### ☆ 健全化判断比率

#### 健全化判断比率報告書

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	6.6	70.7
(15.00)	(20.00)	(25.0)	(350.0)

- (備考) 1. 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合は、「—」を記載しています。
2. 市町村の早期健全化基準（この数値以上になると危険）を下段（ ）内に記載しています。

### ☆ 資金不足比率

#### 資金不足比率報告書

特別会計等の名称	資金不足比率 (%)	備考
国見町公共下水道事業特別会計	—	( 75,206 千円)
国見町土地開発事業特別会計	—	( 12,186 千円)
国見町水道事業会計	—	( 214,881 千円)

- (備考) 1. 資金不足比率が算定されない場合は、「—」を記載しています。
2. 「備考」欄には、資金不足比率の算定に用いた事業の規模（営業収益）について記載しています。
3. 経営再建の目安となる経営健全化基準は、資金不足比率が20%を超えた場合です。